

仙台市図書館ブックトークボランティア「ランプ」

－ サークル案内 並びに 利用案内 －



1. 結成のねらい
2. 活動の概要
3. 依頼から実践までの流れ
4. 申込及び実践に関する注意事項

(別添：①ブックトーク申込送信票 ②シナリオリスト)

- ◆「ランプ」は、仙台市図書館が養成したボランティアグループです。
良い本、面白い本を照らし出す「ランプ」のような存在になりたいという思いを込めてつけました。
- ◆「ランプ」は、学校からの依頼を受け、教室を訪問してのブックトークを行います。
- ◆「ランプ」は、互いの技術を厳正に評価し合い、全員が納得した演目だけを現場に提供するシステムです。
- ◆「ランプ」は、仙台市図書館の指導のもと、学校の教育活動に生きる本の紹介を目指します。

1. 結成のねらい

○子ども読書活動推進事業への協働

〈背景〉

- ・ブックトークへの関心の高まり
- ・学校現場からの声（4年生←図書館員 その他の学年にも）

◆参考◆

なぜブックトーク？ ブックトークの長所

- ・短い時間で長い本を紹介できる
- ・主体的に読む態度を育成できる
- ・聞き手が自分と向き合うことができる
- ・聞き手の読書の幅を広げられる
- ・多くのニーズに応えられる
- ・授業での図書館活用につなげられる



ブックトークの目的は、子どもに「本を読みたい」という気持ちを起こさせることです。「本っておもしろそう」「読書は新しい世界を開いてくれる」と感じ、本との出会いが生まれてくれることを期待しています。

2. 活動の概要

(1) 会のあゆみ

- 平成22年6月～9月 仙台市図書館主催ブックトークボランティア養成講座
(全5回 講師：市民図書館 中川美佳先生) 受講
- 平成22年11月 会立ち上げ
- 平成22年11月～ 毎月1回、定例会を行い研修

(2) 会員について

- 現在会員数27人
- * 仙台市図書館主催ブックトークボランティア養成講座 第1～12回受講者

(3) 会の名称「ランプ」

- 「1冊1冊の本に光を当てよう」
- 「子どもたちの読書の未来を照らす灯火として進んでいこう」

(4) 会の基本方針

仙台市図書館の支援をいただき、生涯学習の場として月1回の定例会にて研鑽に励むとともに子どもたちの読書推進活動にも協力できれば、という思いを共有し活動しています。

(5) シナリオリストについて

ブックトークの実演及び合評会を経てのシナリオ登録制をとっています。

選書、シナリオの流れ、トークの運び等、吟味を重ね、一定の評価基準を超えた演目のみをリストにあげ、学校にお出しする流れになっております。

*シナリオリストは、各学校へ「C4 t h」を通して配信されます。

*仙台市図書館のHPからも閲覧できます。

*シナリオリスト見本 (シナリオ数：小学1年生～中学生まで約100本 内中学生用約30本)

対象	テーマ	キーワード	
小学2年生	にほんのむかしばなし ～おんがえしのはなし～	日本の昔話	
書名		著者	出版社
かさこじぞう		岩崎京子文 新井五郎絵	ポプラ社
ぶんぶくちやがま		富安陽子文 植垣歩子絵	小学館
とら猫とおしょうさん		おざわとしお再話 かないだえつこ絵	くもん出版

対象	テーマ	キーワード	
小学3・4年生	すてきな2人組	友だち	
書名		著者	出版社
いたずら人形チョロップ		たかどのほうこ作・絵	ポプラ社
ケイゾウさんは四月がきらいです		市川宣子作 さとうあや絵	福音館書店
いちばんのなかよしさん		エリック・カール作アーサー・ビナード訳	偕成社

対象	テーマ	キーワード	
小学5年生～中学1年生	遊びじゃないよ 仕事だよ	ちょっと変わった仕事、実は夢の実現	
書名		著者	出版社
メアリースミス		アンドレア・ユーレン/作	光村教育図書
ぼくはアニマルトレーナー		宮沢あつし/作	ポプラ社
ジュニア版 NHK プロジェクト X ¹³ 創造 に賭ける！人たちのドラマ			

6) 活動の記録

平成24年度	32実践	(小学校 28 / 中学校 1 / その他 3)
25年度	31実践	(小学校 25 / 中学校 2 / その他 4)
26年度	43実践	(小学校 38 / 中学校 3 / その他 2)
27年度	37実践	(小学校 31 / 中学校 3 / その他 3)
28年度	40実践	(小学校 29 / 中学校 3 / その他 8)
29年度	49実践	(小学校 37 / 中学校 5 / その他 7)
30年度	43実践	(小学校 34 / 中学校 2 / 中高1/ その他 6)
令和1年度	49実践	(小学校 36 / 中学校 5 / 中高1/ その他 7)
2年度	40実践	(小学校 34 (特別支援3) / 中学校 3 / その他 3)
3年度	39実践	(小学校 32 (特別支援1) / 中学校 3 / その他4) 中止5
4年度	44実践	(小学校 37 (特別支援0) / 中学校 2 / その他5) 中止2
5年度	56実践	(小学校 34 (特別支援0) / 中学校 11 / その他11)
6年度	69実践	(小学校 42 (特別支援0) / 中学校 12 / その他15)

*表彰の記録

平成29年度 ☆図書館事業功労者

☆優良読書グループ

令和6年度 ☆子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人) 文部科学大臣表彰

3. 依頼から実践までの流れ

- ① 別添の「申込送信票」に必要事項を記入し、FAX で送付。
受付窓口は、市民図書館 浅野 佑一先生 (FAX 022-213-3524)
- ② ランプから担当の先生に受け付けた旨を FAX で連絡
- ③ 編成された実践チーム責任者と担当の先生との事前打合せ (電話またはメールにて)
(打合せ終了後、ランプ担当者より担当の先生に「打合せシート」を FAX で送信します)
- ④ ブックトーク当日 (貸出本は早目に届きますが、児童にはまだ見せないようお願いします。)
- ⑤ 先生方のみアンケート記入 (庁内メール便で送付。受付窓口は、市民図書館 浅野 佑一先生)

4. 申込及び実践に関する注意事項

(1) 実施形態について

ブックトークは以下のパターンで実施可能です。

- ① 2つのテーマのブックトーク (約15分×2)
- ② 大きな1つのテーマのブックトーク 1本 (約30分)
- ③ 図書室で1つのテーマ (約15分) のブックトークの後、図書活動。

(2) 実施する学年について

ブックトークは基本的に中学年からが望ましいのですが、1・2年生用のシナリオもございます。

(3) 申込締め切りについて

申込締め切りは、**12月末日**になります。

日程調整のため、希望実施日の**2か月前**までに申込みいただくと助かります。

(夏休み前の実施についても担当者の日程が合えば可能です。)

1学期の実施は、比較的日程調整が行いやすいです。

(4) 図書の貸し出しについて

仙台市図書館より紹介本を1か月間貸し出すことができます。(紹介本を含め30冊まで貸出可)
貸出・返却は、配送サービスを利用しております。

* 「ランプ」の活動についてのお問い合わせは、下記担当でお受けいたします。

市民図書館 浅野 佑一 (TEL 261-1585 FAX 213-3524)

泉図書館 櫻井麻希子 (TEL 375-6161 FAX 375-6165)